

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、
会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報(H30.10.19 第 475 号より)

●大型車の車輪脱落事故が増加

ホイール・ボルト折損等による大型車の車輪脱落事故は近年増加傾向にあり、
平成 29 年度は 67 件(うち人身事故 2 件)で、前年度から 11 件増えています。

事故発生は、11 月～3 月に集中しており、脱輪原因の大半はホイール・ボルト
又はナットの締付不良等の「作業ミス」です。
特に左後輪のタイヤが多く脱落しています。

これから冬用タイヤの交換作業を迎えることから、タイヤ交換時の適正な作業の
実施、一定距離走行後の増し締めなど、確実なチェックを行いましょう。

詳細はこちら

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09_hh_000202.html

●貸切バスの重大事故情報

(1)衝突事故

10 月 15 日(月)午前 9 時頃、大阪府の高速道路において、貸切バスが
乗客約 50 名を乗せ運行中、前を走行していた乗用車が道路の分岐部分に
衝突後、弾みでバスの左側面に衝突した。
この事故により、乗用車の運転者と同乗者の 2 名が死亡した。

(2)衝突事故

10 月 16 日(火)午後 5 時頃、京都府の国道において、貸切バスが回送運行中、
並走していた二輪車がバスの横をすり抜けようとして転倒し、
バスの左後輪付近に接触した。
この事故により、二輪車の運転者が死亡した。